※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　総合科

教科	総合	科目	体験学習 （科学探究）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・座学で基礎的・基本的な知識を習得してから、実験や観察で技能や記録などの探究活動の方法を習得していきます。
・実験で得られたデータを整理し、パワーポイントで発表することもあります。
・現象を科学的に観察し、探究することが好きな人に向いています。

２　学習の到達目標

・科学的に探究する能力を身に付ける
・探究した内容をわかりやすく表現する力を身に付ける
【知識及び技能】
・観察や実験を通して、さまざまな自然現象の背景には原理や法則があることを理解し、自然現象を定量的に考察するため、概念を定義し利用する力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・さまざまな自然現象を論理的に考察・分析し、その本質を原理や法則から説明できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
・自然の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養いながら、探求心や自然への考え方を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	科学技術の発展や人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身につけ、理解する。	身近な事物・現象の中に疑問を見出し、観察、実験などを行い、その結果から現象や法則を科学的・論理的に思考し、判断する。	身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する関心を高める態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	実験の基礎学習	・実験についての基礎的な学習	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や道具の扱い方を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
	実験①	・紙飛行機の改良	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や実験材料の性質を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:実験の試行錯誤をしながら、積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
二学期	実験②	・線香花火の作成	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や実験材料の性質を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:実験の試行錯誤をしながら、積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
	実験③	・液体窒素のと物質の低温下での性質	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や実験材料の性質を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
三学期	実験④	・身近な菌の観察	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や実験材料の性質を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
	実験⑤	・めっきと合金	a:実験の意義や実験材料の性質や道具の扱い方を理解することができる。 b:実験の意義や実験材料の性質を理解したうえで、それらを適宜活用することができる。 c:積極的に取り組むことができる。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度